

# トイレット toilet


「みんな、  
ホントウの自分で  
おやんなさい」



脚本・監督：荻上直子『かもめ食堂』『めがね』

出演：アレックス・ハウス タチアナ・マズラニー デヴィッド・レンドル サチ・パーカー もたいまさこ

[www.toilet-movie.com](http://www.toilet-movie.com)

エグゼクティブプロデューサー：尾越浩文 プロデューサー：小室秀一 木幡久美 ショーン・バックリー アソシエイトプロデューサー：小樽洋史 ジョエル・バーチ 撮影：マイケル・レブロン 編集：ジェームス・ブロックランド  
衣装：堀越絹衣 音楽：ブードゥー・ハイウェイ 美術：ダイアナ・アバタンジェロ フードスタイリスト：飯島奈美 制作プロダクション：パラダイス・カフェ バックプロダクションズ 配給：ショウゲート/スールキーツ  
特別協賛：TOTO © 2010 "TOILET" FILM PARTNERS (ボニーキャニオン/スールキーツ/パラダイス・カフェ/ショウゲート/博報堂DYメディアパートナーズ/バルコ/光文社/衛星劇場/Yahoo! JAPAN) 

"TOILET" Film Partners presents Alex House Tatiana Maslany David Rendall Sachi Parker and Masako Motai Director of Photography Michael LeBlanc Editor James Blokland Costume Designer Kinue Horikoshi Music by Voodoo Highway Production Designer Diana Abbatangelo Food Stylist Nami Iijima Special Thanks to TOTO Executive Producer Hirofumi Ogoishi Associate Producers Hiroshi Kogure Joel Burch Production Paradise Cafe in association with Buck Productions Produced by Shulchi Komuro Kumi Kobata Sean Buckley Written and Directed by Naoko Ogigami © 2010 "TOILET" FILM PARTNERS (Pony Canyon / Suurkiitos / Paradise Cafe / Showgate / Hakuhodo DY Media Partners / Parco / Kobunsha / Eisel Gekijo / Yahoo! JAPAN) Distributors Showgate / Suurkiitos

突然、ばーちゃんとの奇妙な生活が始まった。北米東部で巻き起こる問題アリな家族とセンサー（おこ）の日々。

# トイレット toilet



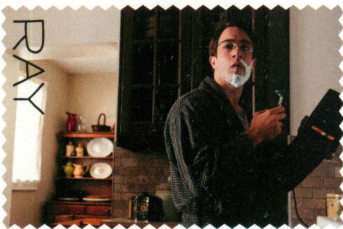
脚本・監督：荻上直子  
出演：アレックス・ハウス タチアナ・マズラニー デイヴィッド・レンドル  
サチ・パーカー もたいまさこ  
特別協賛：TOTO 配給：ショウゲート/スールキートス © 2010「トイレット」フィルムパートナーズ  
2010年 / 日本・カナダ / カラー / 35ミリ / アメリカンビスタ / ドルビーデジタル / 109分

強く思ったことでしか、人生は動かせない。  
『かもめ食堂』『めがね』の荻上直子監督待望の最新作。

『かもめ食堂』(06)と『めがね』(07)を大ヒットさせた荻上直子監督。構想から実に5年、前作から3年ぶりの待望の最新作が誕生しました。監督によるオリジナルストーリーとなる本作は、“家族”という小宇宙で起る衝突と、それを乗り越えて愛情という絆で結ばれる、家族の成長物語です。荻上監督ならではのユーモアを随所に散りばめた、透明感あふれる感動作が出来上がりました。

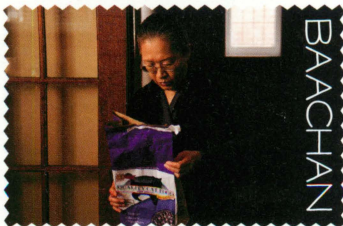
突然、ばーちゃんとの奇妙な生活が始まった。  
バラバラで生きてきた3兄弟と日本人の“ばーちゃん”が織りなす、家族の物語。

「人生は退屈の繰り返しに耐え忍ぶことだと思おう」そう信じて生きてきたブラモデルオタクの青年レイ、引きこもりピアニストの兄モーリー、エアギターで自分のスピリットを表現しようとする大学生の妹リサ。バラバラに生きてきた3兄弟が、生前母親が日本から呼んだ“ばーちゃん”と一緒に暮らし交流していく中で、次第に心の扉を開いていく…。



唯一の日本人キャストには監督のミュージズ、もたいまさこ。

本作は、カナダ、トロントで撮影されました。唯一の日本人キャストには荻上監督のミュージズである、もたいまさこ。トイレから出ると必ずため息をつく、“ばーちゃん”を演じています。個性豊かな3兄妹は、現地のオーディションで選ばれました。レイ役のアレックス・ハウスとリサ役のタチアナ・マズラニーはカナダ中心に活躍する注目の若手俳優。モーリー役デイヴィッド・レンドルは、映画監督、アーティストとしても活動しています。さらに、『西の魔女が死んだ』(08)のサチ・パーカーも出演。日本からのスタッフには、『かもめ食堂』、『めがね』に引き続き、フードスタイリストの飯島奈美、衣装は堀越絹衣が参加。



トイレットは、誰もが日に何度か行く大切な場所ですが、所によって形態も違えば紙で拭くか水を使うかなど様式も多種多形、それぞれの文化の象徴とも言えます。日本からやって来た“ばーちゃん”と若者たちが、さまざまな違いを越えて繋がっていく中で、重要な役割を担うのも、トイレットです。大胆不敵なタイトルですが、ご覧になれば、なるほどとうなづける題名であることがおわかりいただけることでしょう。

8/28(土)、ロードショー



特別鑑賞券¥1,500(税込)絶賛発売中!  
劇場窓口にてお買い求めのお客様に限り、  
“モーリーのスカートメモ帖”(数量限定)プレゼント。

新宿駅東口 伊勢丹メンズ館そば  
新宿ピカデリー  
03-5367-1144 www.shinjukupiccadilly.com

銀座線京橋駅2番出口  
有楽町線銀座一丁目駅7番出口  
銀座テアトルシネマ  
03-3535-6000 www.cinemabox.com  
全席指定 / 定員入替制

渋谷バルコパート3・8F  
渋谷シネクイント  
03-5477-5905 www.cinequinto.com